

和歌山市

補助金や展示フェアにより、中小企業者のデジタル化を支援

和歌山市は、市独自の施策として、令和元年度に市内中小企業者による「ITツール」の導入を支援する補助金を創設し、令和2年度からは「AI」「ロボット」についても補助対象にするなど、市内中小企業者の生産性向上を目的とした取組を行っている。さらに、令和5年度からは地元の金融機関及びデジタルツール販売事業者と連携し、中小企業者を対象にしたデジタルツール展示フェアを開催するなど、デジタル化の普及啓発を積極的に行い、市内中小企業者の生産性向上を促進している。

◆ 主な支援内容

1. 和歌山市デジタルツール導入支援補助金

市内のIT企業等が提供するIT・IoTツール、AI、またはロボットを導入する市内の中小企業者に対し、導入に係る経費の一部を補助。（令和5年度の内容）

- 補助金額：①【IT・IoTツール】 上限額 40万円
②【AI】 ③【ロボット】 上限額 100万円
- 補助対象者：和歌山市内の中小企業者（法人・個人）※要件あり
- 補助率：1/2
- 補助対象経費：
 - ①IT・IoTツール
生産性向上に資するソフトウェアであり、予約管理、コミュニケーション、販売管理、決済、顧客管理、人事・給与管理、受発注管理、生産業務管理、財務・会計管理又は電子商取引のうちいずれかの機能を有し、対価を得て他社のシステム構築を行った経験のある和歌山市に本店を有する企業又は和歌山市の誘致企業が販売するもの。
 - ②AI
大量のデータから規則性などを学習し、与えられた課題に対して推論や回答を行う機能を有する、生産性向上に資するソフトウェアであり、AIの販売経験のある企業が販売するもの。
 - ③ロボット
センサー、知能・制御系、駆動系の3つの要素を有し生産性向上に資する機械装置であり、ロボットの販売経験のある企業が販売するもの。

○採択事例

製造依頼に関する情報を生産管理システムに手入力していたが、データ取込み可能なシステムに更新したことで、入力作業や入力ミスによるやり直しの手間がなくなったため、業務時間が短縮され、生産性が向上した。（製造業）

2. デジタルツール展示フェアの開催

「デジタル化に取り組みたいが、何から手をつけたらよいかわからない」という中小企業者の悩みに応え、産業振興に関する連携協定を締結している地元金融機関とともに、デジタル化のきっかけとなる展示フェアを令和5年に開催。来場者がデジタルツールを実際に体験できる機会を提供した。なお、当イベントは次の3つにより構成。（令和5年度の内容）

①デジタルツール展示ブース

地元のデジタルツール販売事業者8社が、業務改善に役立つ勤怠管理システム、販売管理システム、ロボット等を展示・紹介。

②生産性向上セミナー

デジタルツール活用により、生産性向上を実現した事例を複数紹介。

③デジタルツール導入支援サポート

自社のデジタル経営状況を客観的に把握できるデジタル経営診断体験ブースを設置。また、各企業のデジタルツール活用実績をもとに、DX推進員が中小企業者のデジタル化に関する悩み相談に応じた。

デジタルツール展示フェア



生産性向上セミナー



和歌山市 産業交流局 産業部 産業政策課

【住所】 和歌山県和歌山市七番丁23番地

【電話】 073-435-1040

【URL】 <http://www.city.wakayama.wakayama.jp/>

